

活動報告書

番号

1

【団体の概要】

事業名: 五台山でネイチャーゲーム  
 団体名: まきのシェアリングネイチャーの会

【活動の概要】

目的: 子どもたちへネイチャーゲームなどの自然体験を通し、山・川・海の持つ自然への発見・不思議や地域文化を学ぶことにより、子どもの持つ感性を伸ばし、自然への「気づき」「理解」「行動」など「生きる力」を醸成するきっかけ作りを目的とする。

内容: 五台山公園の自然を活用し、自然体験のメソッドであるネイチャーゲーム等を実施する。

成果: 2つのイベントで、のべ13家族39名(大人18名、子ども21名)の参加を得た。満足度は9割を超えおおむね好評であった。また、こうち山の日推進事業や森林環境税について、今日詳しく知ったとの回答が多く、周知が進んだ。

【プログラム】 初夏の五台山でネイチャーゲーム

実施年月日: 令和5年6月18日(日)

場所: 高知県立五台山公園

日程:	時間	内容	詳細
	9:30-10:00	受付	
	10:00	開式	主催者挨拶・森の話(森林の役割・森林環境税・こうち山の日推進事業)、スタッフ紹介、諸注意
	10:15	ネイチャーゲーム	フィールドビンゴ(手触り)、私は誰でしょう・動物交差点、目かくしいもむし、音いくつ
	11:50	閉式	主催者挨拶、お知らせ、記念写真、アンケート

(備考)

参加人数: 大人 11名 ・ 子供(~17才) 14名 / 外部講師 0名 ・ スタッフ 14名

募集地区: 高知県

募集対象: 家族10組30名

募集方法: 高知新聞こみゅっと、イベント掲示板、チラシ

参加費等: 0円

マスコミ等での紹介例(あれば): えこらぼHPイベント掲示板、日本シェアリングネイチャー協会HPイベント掲示板

感想:

<参加者>ゆっくり楽しむことができよかったです。動物交差点や目かくしいもむしでは、普段使われない感覚を楽しめました。目かくしいもむしは、一列になって、声を信じることにワクワクもどきどきもしました。日頃感じる事が少ない森の中での空気や音、風がとても気持ちよかったです。

<スタッフ>スタッフ集合を30分早めたおかげで、フィールドの確認、ゲームの内容・進行の打ち合わせ、寄り添う家族の確認ができ心の余裕ができた。フローラーニングがうまくいき、参加者の心に大きく響いたのが分かってよかった。熱中症もなく、おおきなけがもなかったのがよかった。

【プログラム】 初冬の五台山でネイチャーゲーム

実施年月日: 令和5年12月3日(日)

場所: 高知県立五台山公園

日程:	時間	内容	詳細
	9:30-10:00	受付	
	10:00	開式	主催者挨拶・森の話(森林の役割・森林環境税・こうち山の日推進事業)、スタッフ紹介、諸注意

	10:15	ネイチャーゲーム	フィールドパターン、探検ループで見つけ、森のふくわらい、宝さがし
	11:50	閉式	主催者挨拶、お知らせ、記念写真、アンケート
(備考)			
参加人数: 大人 7名 ・ 子供(~17才) 7名 / 外部講師 0名 ・ スタッフ 8名			
募集地区: 高知県		募集対象: 家族10組30名	
募集方法: 高知新聞こみゅっと、イベント掲示板、チラシ		参加費等: 0円	
マスコミ等での紹介例(あれば): えこらぼHPイベント掲示板、日本シェアリングネイチャー協会HPイベント掲示板			
感想:			
<p>&lt;参加者&gt;寝転がって癒されました。サポートスタッフの方がたくさん参加してくれていたのので、子どもが一人走っても安心でした。いろいろと楽しめるゲームがあり、参加時間も2時間程度でちょうど良かったです。子どもが自然と親しめて良かったです。</p> <p>&lt;スタッフ&gt;準備物は、助成金のおかげで過不足なく整えることができた。幼児の参加が多いことから、アクティビティの選定に苦労したが、保護者の協力やスタッフサポートで、幼児たちも楽しく自然体験できていた。</p>			

## 活動報告書

番号

2

### 【団体の概要】

事業名： こうち山の日 情報交流館まつり キッズフェス

団体名： 情報交流館ネットワーク

### 【活動の概要】

**目的：**森林や自然に関わる団体や個人、また情報交流館の加盟団体が出展や展示、ワークショップ等を行い、日頃の活動をPRするとともに、参加者に森林の大切さ、楽しさを感じてもらい、森に親しみ、自然環境や命を大切にすることを育む事を目的とする。

**内容：**・森林や木材等に関連した出展や展示、ワークショップ  
 ・森林センターの自然を活用した自然体験  
 ・地元の特産品などの出店  
 ・森の音楽会  
 など

**成果：**子どもとその家族に自然体験、木に関わる事、木使いを周知することができた。また森林ボランティアの交流促進にもなり、世代間交流も活発であった。

### 【プログラム】

実施年月日： 令和5年11月19日(日)

場 所： 高知県立森林研修センター 情報交流館

日程	時間	内容	詳細
	10:00	開会式	森林や自然に関連した物づくり、体験ブースと飲食ブースで構成しました。
	10:30~14:00	バンド演奏	
	15:00	閉会式	

(備考)

参加人数： 大人 500名 ・ 子供(~17才) 700名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 130名

募集地区： 高知県全域

募集対象： 一般

募集方法： 小学校・幼保施設へチラシ配布等

参加費等： 入場料無料(一部有料)

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者> 別紙参照

<スタッフ> 自然や森林に関わる体験や工作、遊びなどを出展者、ボランティアの皆さんが来場された子ども達、保護者と交流しながら楽しみ、学び体験することができるお祭りになりました。子ども達の笑顔や、また来たいとの言葉が嬉しく励みになる1日でした。

活動報告書

番号

4

【団体の概要】

事業名： 里山整備&親子自然体験推進事業

団体名： アジロ山の自然と環境を守る会

【活動の概要】

目的： 整備を初めて10年を過ぎました。森の樹木が成長し明るかった森が暗くなったので中低木を除去します。  
「アジロ自然の森」は多くの市民の話題になりたくさんの方が遊びに来るため、安心して散策できるように遊歩道の修復整備と安全ロープの張り換え作業を行い、子供たちが自由に遊び「自然」にふれ合う機会を作ります。  
2回の体験イベントでは、森の落ち葉や生き物に出会う中で「5感」を磨き森の大切さを知ってもらいます。

内容： 1回目のノコギリ体験は雨天だったので仮設テントを張り、檜の箸作り体験に変更して行いました。2回目の「自然体験&焼きいも体験」は天候に恵まれ「ツリーハウス」に登ったり、森の中で遊んだりして自然を満喫しました。芋をホイルに包んで焼き芋の準備行った後、スタッフのお爺さんとお山に登り、下山すると50個を超える芋が美味しく焼け喜んで食べていました。  
「たき火」で芋を焼くのはとても大変です。子供たちはたき火を見る機会も少なく、珍しい光景に良い体験になったと喜ばれました。

成果： 遊歩道の定期的な点検・危険な場所の修復やロープ交換作業を行う事で安心した行事が行えます。今期はこうち森林救援隊に委託して遊歩道の「修復整備道の修復・杭うち作業安全ロープの設置」を行いました。  
整備された森で「自然」に触れ、「環境」を守ることの大切を体感してもらい、子供たちも自然にふれる事で「感性(5感)」も豊かになり、参加した親子から喜ばれています。  
テレビやマスコミ・もりりん等でも「アジロ自然の森」での活動が紹介され、市民が気軽に散策など行っており、かつてのゴミの山が子供たちの楽しむ「宝の山」に変身し愛されています。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月8日(日)

場 所： アジロ自然の森(高知市朝倉己1152-24)

日程	時間	内容	詳細
	9:00	会場設営	雨天のため舞台に仮設テントを設置
	10:00	参加者やスタッフに状況説明	
	10:20	みんなで檜の箸作り体験を実施	
		※乾燥した檜を割る	
		※節目や曲がりを除去する	
		※箸を作る大きさに小刀でけずる	
	12:00	終了	

(備考)

参加人数： 大人 3名 ・ 子供(~17才) 2名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 10名

募集地区： 県下 募集対象： 親子

募集方法： チラシ、SNS、メール等 参加費等： 1歳から大人まで 1人 200円

マスコミ等での紹介例(あれば)： ぐらしの情報・えこらぼ・生涯学習センターまなびの場

感想：

<参加者>小刀を使う体験が出来た。ノコギリ体験が出来なくて残念だ。箸作り体験は楽しかった。

<スタッフ>滅多にしないのでみんな一苦労。いい体験学習になりました。

【プログラム】

実施年月日: 令和6年1月14日(日)			
場 所: アジロ自然の森(高知市朝倉己1152-24)			
日程:	時間	内容	詳細
	10:00	開会挨拶	
	10:15	スタッフ紹介・日程の説明と注意事項	
	10:20	森を散策 ※みんなで焼き芋の準備 ※森の散策をして自然体験	
	12:00	お昼 ※焼き芋を食べながら昼の食事	
	13:00	ストラップ作り体験	
(備考)			
参加人数: 大人 17名 ・ 子供(~17才) 16名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 13名			
募集地区: 県下		募集対象: 親子	
募集方法: チラシ、SNS、メール等		参加費等: 1歳から大人まで 1人 200円	
マスコミ等での紹介例(あれば): ぐらしの情報・えこらぼ・生涯学習センターまなびの場			
感想:			
<p>&lt;参加者&gt; 親子で焼きいも体験が出来て良かった。焼きいもをしてくれた叔父さんに感謝です。子どもたちはゆっくりと自然を観察出来た。運動不足を解消して大満足でした。今日一日親子で外で過ごせて良かった。自然の中に遊具があり子どもが楽しめる。</p> <p>&lt;スタッフ&gt; 森の恵みを活用したストラップを作りは準備が大変だが喜ばれる。焼きいも体験は薪の準備が大変。苦労して森を整備して良かった。「焼き芋体験」を実施して良かった。焼きいも体験は苦土の準備や薪の確保が大変だが子供たちの喜ぶ顔を見ると苦労はなくなる。継続して森を整備して良かった。</p>			

## 活動報告書

番号
5

### 【団体の概要】

事業名： ネイチャーゲーム・ネイチャークラフト教室

団体名： 高知県シェアリングネイチャー協会

### 【活動の概要】

目的： 子ども達へネイチャーゲーム並びに木使い活動を通し、豊かな自然の恵みや自然への発見・不思議や地域文化を学ぶことにより、子どもの持つ感性を伸ばし、「気づき」「理解」「行動」など「生きる力」を醸成するきっかけ作りを目的とする。

内容： ①7月29日 こうち環境博内でネイチャーゲームブースを設置。  
10:00～16:00:ネイチャーゲームの普及啓発及びネイチャーゲーム体験  
②11月12日 甫喜ヶ峰フェスティバル内にブース設置。  
10:00～14:00:ネイチャーゲーム教室やネイチャークラフト教室を実施  
③11月19日 情報交流館まつり キッズフェス内でネイチャーゲームブースを設置。  
10:00～15:00:ネイチャーゲーム・ネイチャークラフト教室  
④12月3日 こうちこども未来ヴィレッジ内でネイチャーゲームブースを設置。  
10:00～16:00:ネイチャーゲーム教室(落ち葉の窓、とじこめーる)

成果： 多くの親子にネイチャーゲームの体験をしていただき、自然への理解や生きものの生態についての興味をかきたてることができました。また、活動を通じてこどもたちの豊かな心を育むきっかけ作りができました。

### 【プログラム①】

実施年月日： 令和5年7月29日(土)

場 所： こうち男女参画センター「ソーレ」3階

日程	時間	内容	詳細
	10:00～16:00	ネイチャーゲーム ネイチャーゲーム普及啓発	生き物さがし

(備考)  
生き物さがし: ボードに描かれている生きものを探すゲーム、生息環境(川、森、里)など。生態等に興味をかきたてる。

参加人数： 大人 10名 ・ 子供(～17才) 30名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 5名

募集地区： 高知県内

募集対象： こども、大人

募集方法： チラシ配布、HP掲載

参加費等： 無料

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者>

・楽しかった。ネイチャーゲームを初めて知ったなどの声が聞かれました。

<スタッフ>

・多くの方にネイチャーゲームを体験いただき、活動への理解と普及が図れたと思います。

### 【プログラム②】

実施年月日： 令和5年11月12日(日)

場 所： 県立甫喜ヶ峰森林公園

日程	時間	内容	詳細
	10:00～14:00	ネイチャーゲーム  ネイチャークラフト	カモフラージュ、森の美術館他 森でのお話 クリスマスリース作り

(備考) カモフラージュ: 自然の中に人工物を置き、それを見つけるゲームで興味や観察力を高めるゲーム。 森の美術館: 自然の中に額縁を置いて自然を切りとって見る事が出来る、自然観察力や再発見が出来る。	
参加人数: 大人 25名 ・ 子供(～17才) 30名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 10名	
募集地区: 高知県内	募集対象: こども、大人
募集方法: チラシ配布、HP掲載	参加費等: 無料、500円(ネイチャークラフト)
マスコミ等での紹介例(あれば):	
感想: <参加者> ・楽しかった。ネイチャーゲームを初めて体験したなどの声が聞かれました。 <スタッフ> ・多くの方にネイチャーゲームを体験いただき、活動への理解と普及が図れたと思います。	

### 【プログラム③】

実施年月日: 令和5年11月19日(日)			
場 所: 情報交流館			
日程:	時間	内容	詳細
	10:00～15:00	ネイチャーゲーム ネイチャークラフト	カモフラージュ、森の美術館他 ナチュラルツリーづくり
(備考) カモフラージュ: 自然の中に人工物を置き、それを見つけるゲームで興味や観察力を高めるゲーム。 森の美術館: 自然の中に額縁を置いて自然を切りとって見る事が出来る、自然観察力や再発見が出来る。			
参加人数: 大人 100名 ・ 子供(～17才) 120名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 7名			
募集地区: 高知県内		募集対象: こども、大人	
募集方法: チラシ配布、HP掲載		参加費等: 無料、200円(ネイチャークラフト)	
マスコミ等での紹介例(あれば):			
感想: <参加者> ・楽しかった。ネイチャーゲームを初めて体験したなどの声が聞かれました。 <スタッフ> ・多くの方にネイチャーゲームを体験いただき、活動への理解と普及が図れたと思います。 ・クラフトを通じて自然物に関心を持っていただけた。(これは何?名前は何?)			

### 【プログラム④】

実施年月日: 令和5年12月3日(日)			
場 所: こうち ちばさんセンター			
日程:	時間	内容	詳細
	10:00～15:00	ネイチャーゲーム	落ち葉の窓 とじこめーるづくり、生きものさがしなど
(備考) 落ち葉の窓: 穴の開いた黒い用紙に落ち葉を張り付けて観察する。植物への興味をかきたてる。 とじこめーる: ハガキに落ち葉をラミネートして思い出をとじこめる。			
参加人数: 大人 30名 ・ 子供(～17才) 70名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 9名			
募集地区: 高知県内		募集対象: こども、大人	
募集方法: チラシ配布、HP掲載		参加費等: 無料	
マスコミ等での紹介例(あれば):			
感想: <参加者> ・楽しかった。こんな視点もあるのか～窓に飾りたいなど興味を持っていただいた。 <スタッフ> ・多くの方にネイチャーゲームを体験いただき、活動への理解と普及が図れたと思います。			

活動報告書

番号

6

【団体の概要】

事業名： ネイチャークラフト教室

団体名： 甫喜ヶ峰森林公園ネイチャーゲームの会

【活動の概要】

目的：子ども達へネイチャーゲーム並びに木使い活動を通し、豊かな自然の恵みや自然への発見・不思議や地域文化を学ぶことにより、子どもの持つ感性を伸ばし、「気づき」「理解」「行動」など「生きる力」を醸成するきっかけ作りを目的とする。

内容：自然体験活動(環境教育)プログラムであるネイチャーゲームアクティビティを実施すると共に木のペンダントや竹の万華鏡づくりを通して森林への関心を高める。  
 ・南国市土曜市にてネイチャークラフトブース(木のペンダント、竹の万華鏡、木のコマ、木の風車、クリスマスリース、ミニ門松づくりなど)の出店。  
 ・本山町木曜市にてネイチャークラフトブース(木のペンダント、竹の万華鏡、木のコマ、木の風車など)の出店。  
 ・放課後デイサービスえねーぶるでネイチャークラフト(クリスマスリース、ミニ門松づくり)の実施。

成果：・自然物を活用したクラフトを行う事で、森林や自然への関心を高め、こどもたちの発想力や豊かな心を育むきっかけづくりが出来ました。  
 ・ネイチャーゲームアクティビティ体験によりネイチャーゲームへの理解と関心を高める事が出来ました。  
 ・木のペンダントづくりや竹の万華鏡づくりを通して、木や竹についての学びが深まり、関心を持つきっかけづくりが出来ました。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年7月29日(土)

場 所： 南国市大涌 土曜市

日程	時間	内容	詳細
	10:00～14:00	ネイチャークラフト	木のペンダントづくり、竹の万華鏡づくり、木のコマづくり、木の風車づくり

(備考)

参加人数： 大人 4名 ・ 子供(～17才) 4名 / 外部講師 名 ・ スタッフ4名

募集地区： 高知県内

募集対象： こども、大人

募集方法： チラシ配布、HP掲載

参加費等： それぞれ各300円

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者>

・楽しかった。期待どおりの内容だった。講師についても非常に良かったとの意見がありました。

<スタッフ>

・大人も子供も楽しんでいただけました。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年8月5日(土)

場 所： 南国市大涌 土曜市

日程	時間	内容	詳細
	10:00～14:00	ネイチャークラフト	木のペンダントづくり、ウサギの置物づくり、竹の万華鏡づくり、木のコマづくり、木の風車づくり

(備考)

参加人数: 大人 1名 ・ 子供(~17才) 5名 / 外部講師 名 ・ スタッフ5名	
募集地区: 高知県内	募集対象: こども、大人
募集方法: チラシ配布、HP掲載	参加費等: 300円・500円
マスコミ等での紹介例(あれば):	
感想:	
<参加者> ・楽しかった。期待どおりの内容だった。講師についても非常に良かったとの意見がありました。	
<スタッフ> ・大人も子供も楽しんでいただけました。	

### 【プログラム】

実施年月日: 令和5年8月19日(日)			
場 所: 長岡郡本山町本山 アウトドアビレッジ本山、帰全山公園			
日程:	時間	内容	詳細
	10:00~11:30	ネイチャーゲーム	カモフラージュ、森の美術館、自然の紋
	11:30~12:30	ネイチャークラフト	木のペンダント、木のストラップづくり
	13:00~14:30	ネイチャーゲーム	カモフラージュ、森の美術館、自然の紋
	14:30~15:00	ネイチャークラフト	木のペンダント、木のストラップづくり
(備考)本山町、モンベルの協力を得た活動			
参加人数: 大人 13名 ・ 子供(~17才) 24名 / 外部講師 名 ・ スタッフ7名			
募集地区: 高知県内		募集対象: こども、大人	
募集方法: チラシ配布、HP掲載		参加費等: 500円	
マスコミ等での紹介例(あれば): 8月14日ラジオ電話出演によりPR(とさこちラジオ-エコエコアラカルト)			
感想:			
<参加者> ・楽しかった。子供と楽しめました。			
<スタッフ> ・大人も子供も楽しんでいただけました。			

### 【プログラム】

実施年月日: 令和5年8月24日(木)			
場 所: 長岡郡本山町本山 木曜日			
日程:	時間	内容	詳細
	9:00~14:00	ネイチャークラフト	木のペンダント、木のストラップづくり、木のおもちゃづくり、竹の万華鏡づくり
(備考)本山町、本山町教育委員会の後援			
参加人数: 大人 名 ・ 子供(~17才) 6名 / 外部講師 名 ・ スタッフ3名			
募集地区: 高知県内		募集対象: こども、大人	
募集方法: チラシ配布、HP掲載		参加費等: 200円	
マスコミ等での紹介例(あれば): 8月14日ラジオ電話出演によりPR(とさこちラジオ-エコエコアラカルト)			
感想:			
<参加者> ・楽しかった。期待どおりだった。			
<スタッフ> ・楽しんでいただけました。			

【プログラム】

実施年月日： 令和5年8月31日(木)			
場 所： 長岡郡本山町本山 木曜日			
日程：	時間	内容	詳細
	9:00～14:00	ネイチャークラフト	木のペンダント、木のストラップづくり、木のおもちゃづくり、竹の万華鏡づくり
(備考)本山町、本山町教育委員会の後援			
参加人数： 大人 名 ・ 子供(~17才) 1名 / 外部講師 名 ・ スタッフ3名			
募集地区：高知県内		募集対象： こども、大人	
募集方法：チラシ配布、HP掲載		参加費等： 200円	
マスコミ等での紹介例(あれば)：8月14日ラジオ電話出演によりPR(とさこちラジオ-エコエコアラカルト)			
感想：			
＜参加者＞			
・楽しかった。			
＜スタッフ＞			
・楽しんでいただきました。			

【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月29日(日)			
場 所： 長岡郡本山町本山 アウトドアビレッジ本山、帰全山公園			
日程：	時間	内容	詳細
	10:00～11:30	ネイチャーゲーム	カモフラージュ、森の美術館、自然の紋
	11:30～12:30	ネイチャークラフト	木のペンダント、竹の万華鏡づくり
	13:00～14:30	ネイチャーゲーム	カモフラージュ、森の美術館、自然の紋
	14:30～15:00	ネイチャークラフト	木のペンダント、竹の万華鏡づくり
(備考)本山町、モンベルの協力を得た活動			
参加人数： 大人 3名 ・ 子供(~17才) 4名 / 外部講師 名 ・ スタッフ4名			
募集地区：高知県内		募集対象： こども、大人	
募集方法：チラシ配布、HP掲載		参加費等： 500円	
マスコミ等での紹介例(あれば)：8月14日ラジオ電話出演によりPR(とさこちラジオ-エコエコアラカルト)			
感想：			
＜参加者＞			
・楽しかった。			
＜スタッフ＞			
・大人も子供も楽しんでいただきました。			

【プログラム】

実施年月日： 令和5年11月5日(日)			
場 所： 香美市土佐山田町 県立甫喜ヶ峰森林公園			
日程：	時間	内容	詳細
	9:00	受付	ホッキー館前
	9:30	開会、挨拶	
	9:45	焼き芋、花炭づくり仕込み	

10:10	芋ほり	
12:00	昼食	
12:40	ネイチャゲーム&紅葉の森さん	じゃんけん落ち葉集め、音いくつ・色いくつ、地球を抱きしめよう
(備考)		
参加人数: 大人 8名 ・ 子供(~17才) 14名 / 外部講師 名 ・ スタッフ8名		
募集地区: 高知県内		募集対象: こども、大人
募集方法: チラシ配布、HP掲載		参加費等: 200円
マスコミ等での紹介例(あれば):		
感想:		
<参加者> ・楽しかった。200円は安すぎる。		
<スタッフ> ・大人も子供も楽しんでいただけました。		

### 【プログラム】

実施年月日: 令和5年12月2日(土)			
場 所: 南国市大埴 土曜市			
日程:	時間	内容	詳細
	10:00~14:00	ネイチャークラフト	クリスマスリースづくり、ミニ門松づくり
(備考)			
参加人数: 大人 4名 ・ 子供(~17才) 4名 / 外部講師 名 ・ スタッフ4名			
募集地区: 高知県内		募集対象: こども、大人	
募集方法: チラシ配布、HP掲載		参加費等: 500円	
マスコミ等での紹介例(あれば):			
感想:			
<参加者> ・楽しかった。期待どおりの内容だった。楽しくさせてもらいました。			
<スタッフ> ・大人も子供も楽しんでいただけました。			

### 【プログラム】

実施年月日: 令和5年12月16日(土)			
場 所: 高知市大津 放課後デイサービス えねーぶる			
日程:	時間	内容	詳細
	13:00~15:00	ネイチャークラフト	クリスマスリースづくり、ミニ門松づくり
(備考)			
参加人数: 大人 2名 ・ 子供(~17才) 20名 / 外部講師 名 ・ スタッフ5名			
募集地区: 高知県内		募集対象: こども、大人	
募集方法: チラシ配布、HP掲載		参加費等: 500円	
マスコミ等での紹介例(あれば):			
感想:			
<参加者> ・楽しかった。分かりやすくやさしかった。			

<スタッフ>

・大人も子供も楽しんでいただきました。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年12月23日(土)			
場 所： 南国市大埴 土曜市			
日程：	時間	内容	詳細
	10:00～14:00	ネイチャークラフト	クリスマスリースづくり、ミニ門松づくり
(備考)			
参加人数： 大人 20名 ・ 子供(~17才) 4名 / 外部講師 名 ・ スタッフ3名			
募集地区： 高知県内		募集対象： こども、大人	
募集方法： チラシ配布、HP掲載		参加費等： 500円	
マスコミ等での紹介例(あれば)：			
感想：			
<参加者>			
・楽しかった。毎年楽しみにしています。また来年楽しみにしています。			
<スタッフ>			
・大人も子供も楽しんでいただきました。			

【プログラム】

実施年月日： 令和6年1月14日(日)			
場 所： 長岡郡本山町本山 アウトドアビレッジ本山、帰全山公園			
日程：	時間	内容	詳細
	13:00～13:40	ネイチャーゲーム	じゃんけん落ち葉集め、落ち葉の窓、森の美術館、
	14:30～15:00	ネイチャークラフト	木のペンダント、竹の万華鏡づくり
(備考) 本山町、モンベルの協力を得た活動			
参加人数： 大人 5名 ・ 子供(~17才) 7名 / 外部講師 名 ・ スタッフ5名			
募集地区： 高知県内		募集対象： こども、大人	
募集方法： チラシ配布、HP掲載		参加費等： 500円	
マスコミ等での紹介例(あれば)：			
感想：			
<参加者>			
・もりだくさんのイベントで楽しかったです。素敵なイベントでした。木や葉っぱなどじっくり見ようと思いました。			
<スタッフ>			
・大人も子供も楽しんでいただきました。			

# 活動報告書

番号

7

## 【団体の概要】

事業名: 2023ふなと四万十川源流点ウオーキング  
団体名: 船戸活性化委員会「四万十川源流点」

## 【活動の概要】

目的: 四万十川源流域の豊かな自然環境の中を地元ガイドと共にウオーキングすることにより、里山の文化と活動を理解していただくことを目的とする。また、植樹を行うことにより、自然への親しみを持っていただく  
内容: 散策コースの事前整備(古道・木馬道の復元 追合の滝周辺整備)  
・ウオーキングの実施(満天の星から源流点まで往復16キロ) ・船戸イベント広場への植樹実施  
成果: 参加募集は50人だったが、申込者が少なく最終的に23名の参加となった。しかし、参加者からはガイドスタッフとよく話が出来たと話される。昼食は、せいらんの里のお弁当の予定であったが人数が少なかつたためビュッフェとなりとても喜ばれた。

## 【プログラム】

実施年月日:	令和5年11月11日(土)
場 所:	高知県高岡郡津野町船戸地内 満天の星・四万十川源流点・集落活動センターふなと
日 程:	11月5日(日)/古道整備 11月11日(土)ウオーキングイベント(参加者数:23名+スタッフ10名+講師2名) 8:30 満天の星本社駐車場 集合、開会セレモニー 8:50 ウオーキング出発(堂海公園出発者 車で移動9:10) 11:00 四万十川源流の碑到着 源流点折り返し 12:30 集落活動センターふなとで昼食(ビュッフェ) 13:30 植樹 ・河内五社神社(秋の例祭津野山古式神楽・船戸花取り踊り鑑賞)
参加人数:	大人 23名 ・ 子供(~17才) 0名 / 外部講師 2名 ・ スタッフ 10名
募集地区:	高知県内
募集方法:	津野町HP・新聞・チラシ
募集対象:	ウオーキング可能な方
参加費等:	一人2,000円
マスコミ等での紹介例(あれば):	
感想:	<p>&lt;参加者&gt; 予定より参加者が少なかつたがため、昼食がビュッフェになって良かった。とても美味しかったです。ガイドさん、スタッフの皆さんが良くしていただいて良かった。</p> <p>&lt;スタッフ&gt; 参加募集時に新聞への広告が少し遅かつたこと、他のイベントとも重なり参加人数が集まらなかつたが、少人数でも楽しんでいただけたので良かった。</p>

活動報告書

番号

8

【団体の概要】

事業名: 森林の夏鳥のブッポウソウやヤイロチョウについて学ぼう

団体名: 公益社団法人生態系トラスト協会

【活動の概要】

目的: ブッポウソウやヤイロチョウが飛来する奥四万十の森を訪れ、冬場に設置したブッポウソウの巣箱の観察を行う。

内容: バスにて、奥四万十(四万十町下津井)を訪ねて、ブッポウソウの里を歩く。ヒノキの輪切りを絵馬にして看板を設置する。四万十ヤイロチョウネイチャーセンターにてヤイロチョウの生態を学ぶ。

成果: 絵馬には、参加者の創意工夫で絵やメッセージを添えることができた。ヤイロチョウやブッポウソウの生態を学習することができた。ブッポウソウの姿を観察でき、コノハズクのつがいの観察もできた。

【プログラム】

実施年月日: 令和5年7月15日(土)

場 所: 四万十町大正ヤイロチョウネイチャーセンター、四万十町下津井ブッポウソウの里

日程:	時間	内容	詳細
	7:00~9:30	バスにて移動	バスにてブッポウソウやヤイロチョウのお話
	10:00~11:00	作業と学習	絵馬づくり、ヤイロチョウの学習
	12:00~13:30	ブッポウソウの里見学	ブッポウソウの観察
	14:30~15:00	まとめ	閉会式(感想やアンケート)

(備考)7月8日に実施予定だったが、雷予報が出ていたため延期日で実施。

参加人数: 大人 19名 ・ 子供(~17才) 11名 / 外部講師 2名 ・ スタッフ 4名

募集地区: 県内小学校を中心

募集対象: 親子

募集方法: チラシ

参加費等: 無

マスコミ等での紹介例(あれば): 高知新聞記事

感想:

<参加者> ブッポウソウのヒナが巣箱から顔を出していたのがかわいかった。アオバズクペアも見れて大満足。ブッポウソウの巣箱をずいぶん前から作ってかけられていた方の話を聞いて実際に見て奥さんにお会いして感動した。ヤイロチョウセンターでの学習会(お話やレアなビデオ)も大変良かった。個人ではなかなか行けない所に連れて行っていただきブッポウソウの飛ぶ姿やヒナの鳴き声を見たり聴いたりする経験ができ嬉しく思った。大好きなヤイロチョウのことが分かって良かった。もっと鳥が好きになった。遠いので高知駅からバスを出してもらって大変助かった。雨だったけどいろいろな鳥を見れたので来て良かった。 など

<スタッフ>当初は7月8日(土)に計画されていたイベントは、前日の天気予報により延期が決まっていたものの、連絡がつかなかった、3組5名が参加して、プレイベントとして実施された。下津井や下道を案内しブッポウソウを観察できた。7月15日当日はバスを運行。昼前に雨になり、プログラムの時間を変更して行った。午後にブッポウソウの里(下津井)を訪問し、ブッポウソウやコノハズクを観察できて、参加者は大変満足できた。

活動報告書

番号

9

【団体の概要】

事業名： 甫喜ヶ峰フェスティバル2023  
 団体名： 一般社団法人 高知県山林協会

【活動の概要】

目的： 街の人に森林や自然に興味を持ってもらうため  
 内容： 森林や木に関する体験コーナー等を地元、関係団体、ボランティア団体等に設置してもらい、来園者に体験してもらう  
 成果： 今回は高知県文化財団にも協力いただき、森の中で音楽等の文化とも触れ合いながら、自然や森林により興味を持ってもらえたと思われる

【プログラム】

実施年月日： 令和5年11月12日(日)			
場 所： 県立甫喜ヶ峰森林公園			
日程	時間	内容	詳細
	10:00	開会式	山林協会副会長挨拶、出店者紹介
		・ネイチャーゲーム体験 ・クリスマスリース作り体験	森の美術館、カモフラージュの二種類のネイチャーゲームを体験してもらうほか、クリスマスリース作り体験コーナーを設け自然に触れてもらった。(甫喜ヶ峰森林公園ネイチャーゲームの会)
		・紙などを使ったクラフト作り体験	牛乳パックライダー、パタパタ飛行機、ストロートンボ、マツボックリプーさん、紙のプレスレット、木のブローチ、パスタのリース作りなどができる体験コーナー(盛さんご夫婦)
		・スラックライン体験	スラックライン体験に挑戦しながら、自然を満喫してもらった(トサ・スラックライン)
		・昆虫標本づくり体験	スズメバチなど珍しい昆虫も含めた標本づくりを体験でき、生き物から自然に関心を持ってもらえるコーナーとして実施。(舟木翔一)
		・親子で楽しむシェイプアップヨガ	親子で楽しめるヨガ体験コーナー(サーナ・ヨガ)
		・自作ペットボトル風車で発電体験 ・甫喜ヶ峰風力発電所のタワー登頂体験	ペットボトルで風車を作製し発電について学習するコーナー。また、実際の風力発電用のタワーの登頂体験も実施。(高知県公営企業局)
		・流木クラフト体験	室戸の海の流木を利用したクラフト作り体験(室戸青少年自然の家)
		・ワークショップ ロゼッタ作り、シュシュ作り ・ヒーリングデバイス CS体験 ・手作り巾着、カバン等販売	ロゼッタ等の小物を作る体験コーナーのほか、自然に囲まれて癒されるヒーリングコーナーも設置。(名まえはまだない)
		・絵本の読み聞かせ	花木の森で絵本の読み聞かせのほか、家族で絵本を読む機会を提供。(有志)
	・木工教室	木の端材を使って自由にクラフトを作製してもらうブース。(有志)	

		・飲食物販売	山菜やうどん、フランクフルト、唐揚げなどの販売 (繁藤婦人防火クラブ、キッチンカーほか有志)
14:00		閉会式	山林協会常務挨拶、片付け
<p>(備考) 予定の出店者に数団体キャンセルが出たが、新たにキッチンカーに出店してもらった。また、この事業申請後、高知県文化財団よりアーティストの出演をさせようと提案いただき、4団体が出演。なお、この出演や演出は高知県文化財団が手続き等を行ったため、山林協会は、場所提供のみ行った。</p>			
<p>参加人数: 大人 約750名 ・ 子供(~17才) 約490名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 名</p>			
募集地区: 高知県下全域		募集対象: どなたでも	
<p>学校中心にチラシ配布、ホームページ掲載、Facebook・Instagram掲載、出店</p> <p>募集方法: 団体によるSNSでの広報活動、高知新聞社高知の子育て応援ウェブメディアコハレ</p>		参加費等: 各ブースにて支払い	
<p>マスコミ等での紹介例(あれば): RKCラジオ高知子育て応援団</p>			
<p>感想:</p> <p>&lt;参加者&gt;楽しかった。</p> <p>&lt;スタッフ&gt;小学生がほとんどいないのは学校関係のイベントのためやむを得ないが、イベント実施日の設定は難しすぎる。</p>			

## 活動報告書

番号

10

### 【団体の概要】

事業名:	「横倉山の自然観察ツアー」開催事業
団体名:	高知県森林インストラクター会

### 【活動の概要】

目的： 特徴的で豊富な植物が分布する横倉山の自然観察登山と通じて、広く一般県民に対して森林の機能、生態をわかりやすく伝えることにより、こうち山の日制定趣旨である森林の重要性について理解を深めることを目的として開催した。

内容： 当日は、トレッキングガイドとともに4億年以上前のシルル紀に形成され蛇紋岩質の横倉山の歴史と樹木観察を実施した。横倉山は、植物の種類が豊富で、世界的植物学者である牧野富太郎博士が足しげく通って、多くの新種を発見した山としても有名である。また、修験道の霊場として栄え、平家落人伝説も残る山で、安徳天皇伝説「御潜幸物語」をはじめ、「安徳水」と呼ばれる水場、安徳天皇陵墓参考地、天皇の避難所とされる平家穴などがある。この行事では、歴史的文化遺産である横倉山を舞台として、植物観察等を実施した。天気も良く、県民の皆さんに森林に親しむ機会を提供し、併せて森林に対する理解を広く深めていただく機会を提供することができた。



開会挨拶、留意事項



杉原神社に位置するスギの巨木



トレッキングガイドの説明



横倉宮



馬鹿試しへ向かう参加者



植生の説明



植物を観察する参加者

成果：地域には下記植物が分布していることが判明した。また、参加した県民に広く自然に親しむ機会を提供することができた。

■観察した植物

【ア行】

アオツツラフジ、アカメガシワ、アキノチョウジ、アセビ、アラカシ、アブラチャン、イヌシデ、イロハカエデ、イワシデ、イワタバコ、ウメガサソウ、ウツギ、ウラシマソウ、ウラジロ、エゴノキ、エビツル、エンコウカエデ、オオツツラフジ、オオモミジ、オンツツジ

【カ行】

カシワバハグマ、カジ、カナメモチ、カワラハンノキ、カタヒバ、カナメモチ、ガマズミ、カマツカ、カンサイスノキ、キエビネ、キッコウハグマ、キシツツジ、キバナアキギリ、キンミスヒキ、クサマオウ、クロガネモドキ、ケクロモジ、ケヤキ、コウヤボウキ、コウヤマキ、コガクウツギ、コショウノキ、コチチミザサ、コックバネウツギ、コナラ、コバノガマズミ、コバノハナイカダ、コバンノキ、コブシ、コメツツジ、コバノガマズミ

【サ行】

サカキ、サネカズラ、サルトリイバラ、サンカクツル、サンショウ、シキミ、シシガシラ、シロダモ、シャクジョウソウ、シリブカガシ、シンジソウ、スギ、ゼンマイ

【タ行】

タカノツメ、タニジャコウソウ、タブノキ、タラノキ、タラヨウ、チャノキ、ツガ、ツルリンドウ、トサジョウロウホトトギス

【ナ行】

ナガバノモミジイチゴ、ナツハゼ、ナンテン、ヌスビトハギ、ネズミモチ、ネムノキ、ノグルミ、ノブドウ

【ハ行】

ハイノキ、ハナイカダ、ハリギリ、ヒサカキ、ヒノキ、フジキ、フタリシズカ、フユイチゴ、ホソバタブ、ホオノキ

【マ行】

マタタビ、マルバウツギ、ミズメ、ミツマタ、モミ、モミジガサ

【ヤ行】

ヤダケ、ヤブコウジ、ヤブツバキ、ヤブニッケイ、ヤブムラサキ、ヤブレガサ、ヤマウルシ、ヤマガキ、ヤマグワ、ヤマザクラ、ヤマノイモ、ユキモチソウ、ユズリハ、ヨコグラノキ

【ラ行】

リョウブ、リンボク

【ワ行】

ワジュロ、ワラビ

(116種類)

※アンダーラインは横倉山特有の植物

【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月22日（日）			
場 所： 越知町 横倉山			
日 程：	時間	内容	詳細
	7:45 8:00	集合 出発	出発（県民文化ホール）
	9:30～9:40	現地到着	到着（横倉山第3駐車場）、趣旨、注意事項説明
	9:45～14:00	ツアー (昼食含む)	横倉山登山（昼食、休憩含む） （杉原神社→横倉宮→馬鹿試し→安徳天皇陵墓参考地）
	14:15	現地出発	出発（横倉山第3駐車場） 振り返り、アンケート記入回収（車中）
	16:00	到着	到着、解散（県民文化ホール前）
参加人数： 大人22名 ・ 子供(～17才) 1名 / 外部講師2名 ・ スタッフ3名			
募集地区： 県内全域		募集対象： 一般（3時間程度の登山が可能な方）	
募集方法： 高知県森林インストラクター会ホームページ、FBへの掲載、県内施設等への配布		参加費等： 無料	
マスコミ等での紹介例(あれば)： なし			
感想：			
<p>&lt;参加者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然に触れてリフレッシュできた。</li> <li>・ 樹木や植物の解説が楽しかった。</li> <li>・ 森林の役割や自然生態系について学ぶことができた。</li> <li>・ 講師、スタッフの対応が丁寧であった。</li> <li>・ 時間に十分な余裕があり、横倉山を堪能することができた。</li> <li>・ 配布していただいた植物リストが非常に参考になった。</li> <li>・ トレッキングガイド2名とスタッフ講師が丁寧に説明してくれたため、十分に堪能することができた。</li> <li>・ 歩きやすかったので景色を良く見ながら散策できた。</li> <li>・ ドラマで一躍有名になった横倉山へ一度行って見たかったので、十分楽しむことができた。</li> <li>・ 様々な植物が見られて良かった。</li> </ul> <p>&lt;スタッフ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 念入りな準備により充実した内容で開催することができた。</li> <li>・ 樹木が高木のため、樹形や樹皮の観察が中心となってしまう、葉の特徴が観察しにくいのが難点である。</li> </ul>			

活動報告書

番号
11

【団体の概要】

事業名: 障害のある子どもたちと家族の ～秋の森を楽しもう～
団体名: 一般社団法人 高知県山林協会

【活動の概要】

目的: 日頃触れあうことが少ない森林や自然のなかで過ごすことで、その大切さや心地よさを実感してもらう
内容: ・秋の森で遊ぶ ・昼食のカレー作りを通して多くの人と触れ合う
成果: 障害をもつ子どもさんの保護者という立場でも参加できるイベントがありがたいとの声をいただき、スタッフの対応が難しい面もあるが、続けていくべきイベントであると再認識した

【プログラム】

実施年月日: 令和5年10月15日(日)
場 所: 県立甫喜ヶ峰森林公園

日程:	時間	内容	詳細
	10:05	開会式、挨拶	
	10:10	クラフト作り	パタパタ飛行機・カンカン帽作り(指導は盛さんご夫婦)
	11:10	火起こし体験	舞ざり式火起こし器で火起こし体験(指導は山林協会スタッフ)
		カレー作り	羽釜でご飯たき、カレー作り(参加者、スタッフみんなで)
	12:20	昼食・休憩	
	13:00	火起こし体験続き 散策	キャンプ場周辺を自由に散策
	13:20	閉会式、挨拶	

(備考)			
参加人数:大人	5名	・ 子供(~17才)	6名 / 外部講師 3名 ・ スタッフ 5名
募集地区: 高知県全域	募集対象: 障害のある子どもたちと家族		
募集方法: ホームページ、チラシ配布	参加費等: なし		
マスコミ等での紹介例(あれば): RKCラジオ高知子育て応援団			

感想:
<参加者> 楽しかった。また来たい。障害のある子と一緒にでも気がねなく参加できて良い。
<スタッフ> 他にどんなことをしてみたいか参加者に聞いてみたが充分との話を聞いた。スタッフも勉強して色々な体験をしてもらえるようにしたい。

## 活動報告書

番号

12

## 【団体の概要】

事業名: Trail Jamboree in 甫喜ヶ峰 2023

団体名: 一般社団法人 高知県山林協会

## 【活動の概要】

目的: 園内に設けたコースを走ることで、自然に触れ、その大切さや保全について関心を高めてもらう

内容: 6km、リレー、キッズの3コースを設け、それぞれのコースを走ることで自然を楽しむ

成果: 走るというスポーツを通して、森林や自然に触れ合い、心身をリラックスさせ、森林や自然の良さや大切さに気付いてもらえたと思われる。

## 【プログラム】

実施年月日: 令和5年12月3日(日)

場所: 県立甫喜ヶ峰森林公園

日程:	時間	内容	詳細
前日まで		準備 表彰等準備	賞状、メダル、配布物等準備
		準備 コース設置	ロープ張り、危険箇所注意貼り紙設置、物品配置
当日7:00~		交通誘導	
	8:30	受付	ゼッケン・副賞・食券・リストバンド配布
	9:30	開会式	挨拶、注意事項等説明
	9:45	6kmスタート	各所にスタッフが立哨、最終ランナーにスタッフ追従
	11:15	6km表彰式	男女各1~3位に賞状と副賞 結果は業者計測で後日甫喜ヶ峰のHPに掲載 完走症は各自HPからダウンロード
	11:30	キッズA-1スタート	A-1: 小学1~3年生(スタッフ先導)
	11:50	キッズA-2スタート	A-2: 小学4~6年生(スタッフ先導)
	12:10	キッズBスタート	B: 未就学児(スタッフ先導)
	12:30	キッズ表彰式	キッズA-1・A-2・B各1~3位に賞状と副賞 参加者全員に手作り木のメダルプレゼント
	12:45	リレースタート	3人1チーム
	14:00	リレー表彰式	男子・女子各1~2位、男女混合1~3位に賞状と副賞 (男子・女子チームは2組ずつしか参加せず) 親子チームは参加者なし
	14:10	閉会式	

(備考)

参加人数: 大人 82名 ・ 子供(~17才) 55名 / 外部講師 4名 ・ スタッフ 8名

募集地区: 高知県下全域

募集対象: どなたでも

募集方法: 甫喜ヶ峰森林公園ホームページ・  
Facebook、JapanRegホームページ参加費等:  
6km: 3,000円  
リレー: 3,000円(1チーム)  
A-1・2: 1,500円  
B: 1,000円

マスコミ等での紹介例(あれば):

感想:

&lt;参加者&gt;楽しかった。未就学児のおにぎりやジュースを取って回るのが良かった。

&lt;スタッフ&gt;距離を短くしたためか参加者は減ったが、今まで参加してくれていた人もおり、ケガもなく終わったので良かった。コツコツ続けていけば、また参加者も増えるだろう。

活動報告書

番号

14

【団体の概要】

事業名： 高知県フレッシュミズ交流イベント

団体名： JA高知女性組織協議会

【活動の概要】

目的：フレッシュミズ世代のニーズにあった学習テーマや研修会イベントを企画し、相互研鑽を図る。  
 ① 一般の参加者に対し、フレッシュミズ組織の紹介を行い、組織や部員の活動や雰囲気を感じてもらう。  
 ② 自然体験活動を通じて、参加者間での交流と心の醸成や災害時等の生きる力を学ぶ。

内容：自然体験活動(環境教育)プログラムであるネイチャーゲームアクティビティを実施し、子どもたちの豊かな心や生きる力を育む。また、竹食器づくりや竹ご飯づくりを通して災害時等の生きる力を育む。

成果：イベントを通じてフレッシュミズ組織や活動について知っていただくキッカケになった。  
 また、親子で森や自然の魅力を感じ、竹筒ご飯づくりや木エクラフト等の体験で参加者が楽しんでくれた。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年8月20日(日)

場所： 県立甫喜ヶ峰森林公園

日程	時間	内容	詳細
	10:00	開会挨拶	フレッシュミズ紹介、スタッフ紹介、こうち山の日推進事業説明、日程説明、注意事項
	10:20	ネイチャーゲーム	自然にタッチ、カモフラージュ、ノーズ、私は誰でしょう
	11:20	竹筒ごはんづくり・昼食	
	14:30	木エクラフト	木のペンダント、竹の万華鏡づくり
	15:30	閉会挨拶	集合写真、アンケート

(備考)

参加人数： 大人 13名 ・ 子供(～17才) 15名 / 外部講師 5名 ・ スタッフ 8名

募集地区： 高知県下

募集対象： 親子等

募集方法： JA高知県HP、LINE、JA窓口、とさのさと店舗等

参加費等： 大人2,000円、子ども1,000円

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者>

はじめてネイチャーゲームに参加して楽しかった。  
 カモフラージュゲームが大人も楽しめてよかった。万華鏡が本格的でよかった。

<スタッフ>

フレミズ組織の活動も、自然を大切に活動も、1度の活動ですぐに効果が出るわけではない。  
 人間関係・仲間づくりの機会を増やし、地道な活動、少しの努力を続けることで、地域の関係性作りにも貢献していきたい。

活動報告書

番号

15

【団体の概要】

事業名： ひのみこアウトドアフェス2023

団体名： 株式会社ラフディップ

【活動の概要】

目的： 日ノ御子河川公園キャンプ場は香美市の美しい自然を体験できる場所として、年間を通して県内外から多くの方が訪れます。その清流と香北の自然を楽しみ、感謝するイベントを行い、多くの人に香美市の魅力と森林の魅力を感じてもらうことを目的とする。

内容： アクティビティとマルシェ、音楽を自然の中で楽しみ、香美市の自然に親しむ。

【アクティビティ】

ボルダリング・スラックライン・ブッシュクラフト・サップ・パックラフト・マウンテンバイク

【マルシェ】

飲食出店者22店舗

クラフト3店舗(竹細工・パッチワーク・服雑貨)

成果： ・香美市内外のプレイヤーとの連携を強化することができた。

・キャンプ場がハブとなり、自然を活用した体験型観光のモデルケースとなった。

・前回は上回る集客(約1500人)があり、たくさんの方に、自然の中で過ごす気持ちよさ、遊ぶ楽しさを感じてもらえた。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月22日(日)

場 所： 日ノ御子河川公園キャンプ場(香美市香北町西峯59)

日程	時間	内容	詳細
	7:30	出店者搬入	
	9:00	アクティビティスタート	物部川エリア(サップ、パックラフト)
	10:00	マルシェエリア開会	マウンテンバイクスタート2-1
	11:00	ハンドパン演奏	
	12:30	竹細工ワークショップ	
	13:00		マウンテンバイクスタート2-2
	15:00	イベント終了	
	15:30	出店者搬出開始	
	17:30	終了	

(備考)

参加人数： 大人 800名 ・ 子供(～17才) 700名 / 外部講師 8名 ・ スタッフ 16名

募集地区： 香美市・香南市・南国市・高知市など

募集対象： 一般

募集方法： SNS、チラシ配布、広報誌

参加費等： 入場無料(アクティビティは無料または実費)

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者>楽しかったです。また来たいです。ALOがおいしかったです。来年夏、日ノ御子を利用したいです。来年も頑張ってください。ご飯がおいしく、楽しかったです。など

<スタッフ(出店者)>アクティビティが充実していて環境もよく、トウトウクもあり、皆が楽しめるイベントで素晴らしい。アコースティックな音楽も増えれば更に楽しいかも。可能であれば夜までやれるイベントになっていければ良かった。秋だけでなく通年通してアウトドアの楽しさや啓発のイベントになったらいいなと思う。など

## 活動報告書

番号

16

### 【団体の概要】

事業名： 森に触れてと出会いづくりと思い出づくり第2弾  
 団体名： 特定非営利活動法人 四万川龍神の里

### 【活動の概要】

目的： 森の大切さ、素晴らしさを認識する。

内容： ①活動拠点に通じるアクセス道路の整備・草刈りを通じて、自然の豊かさを体感してもらう。  
 ②道路の整備作業。梶原の草木(ドライフラワー)を使ったハーバリウム作り。  
 ③現地ガイドによる野草探索ツアー、ペンキ職人さんによる指導のもと木製の塀の塗装。枯れ木の伐採。  
 ④植樹。梶原のマツボックリや草花でクリスマスリース作り。

成果： 手は掛かりましたが、地元の草木を使っでの作品作りは、温かみがあり参加者の方々に感動を与える事が出来たように思います。  
 又、草木探索ツアーは、小さな草花の名前をわかったり、生息を知ることが出来て自然の宝を改めて感じてくれた気がします。

### 【プログラム①】

実施年月日： 令和5年9月9日(土)			
場 所： 梶原町中ノ川			
日程：	時間	内容	詳細
	9:00～	整備作業	草刈り・ Yunpo で整地し車を駐車する場所を造る、塀をふく、草引き
	12:00～	昼食 歓談	
	14:00	解散	
(備考)			
参加人数： 大人 1名 ・ 子供(～17才) 名 / 外部講師 1名 ・ スタッフ 10名			
募集地区： 地域住民(県外者OK)		募集対象： どなたでも	
募集方法： チラシ		参加費等： 無料	
マスコミ等での紹介例(あれば)：			
感想：			
＜参加者＞			
みんなと一緒に作業するのは、仲良くなるのに良いです。			
＜スタッフ＞			
土木作業講師の指導のもと、駐車する場所を造るのはとても勉強になりました。 また、Yunpo 所有者のご厚意により燃料代だけで使用させて頂き感謝でした。			

### 【プログラム②】

実施年月日： 令和5年10月14日(土)			
場 所： 梶原町中ノ川			
日程：	時間	内容	詳細
	9:00～	道路整備	
	12:00～	昼食 歓談	
	13:00～	ハーバリウムづくり	
	14:00	解散	
(備考)			
参加人数： 大人 5名 ・ 子供(～17才) 6名 / 外部講師 1名 ・ スタッフ 7名			
募集地区： 地域住民(県外者OK)		募集対象： どなたでも	
募集方法： チラシ		参加費等： 無料	
マスコミ等での紹介例(あれば)：			
感想：			
＜参加者＞			
ハーバリウムは、はじめてでしたが、親子でたのしめました。			

<スタッフ>

急きよ、雨の為に外の作業の中止、ハーバリウム作りを室内に変更と大変でしたが皆さんに喜んでもらえて良かったし、講師のご厚意によりスタッフもハーバリウム作りをさせて頂き良い経験になりました。

【プログラム③】

実施年月日: 令和5年11月11日(土)			
場 所: 梶原町中ノ川			
日程:	時間	内容	詳細
	9:00~	整備作業	ペンキ講師のもと塀を塗る、白玉砂利をひく
	12:00~	昼食 歓談	
	13:00~	野草探索ツアー	
	14:00~	お茶会	
	14:00	終了	
(備考)			
参加人数: 大人 8名 ・ 子供(~17才) 4名 / 外部講師 2名 ・ スタッフ 8名			
募集地区: 地域住民(県外者OK)		募集対象: どなたでも	
募集方法: チラシ&Instagram		参加費等: 無料	
マスコミ等での紹介例(あれば):			
感想:			
<参加者>			
日頃見慣れた草花の正式名称、生息環境など教えて頂いて凄く勉強になりました。			
<スタッフ>			
ツアー中のお話やお喋りにより和気あいあいとなれ、後のお茶会も盛り上がり、次も参加したい等の声が聞いて嬉しかったです。11月25日のリースづくりにお誘いが出来ました。			

【プログラム④】

実施年月日: 令和5年11月25日(土)			
場 所: 梶原町中ノ川			
日程:	時間	内容	詳細
	9:00~	植樹	
	13:00~	クリスマスリースづくり	
	14:00	終了	
(備考)			
参加人数: 大人 8名 ・ 子供(~17才) 4名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 7名			
募集地区: 地域住民(県外者OK)		募集対象: どなたでも	
募集方法: チラシ&Instagram		参加費等: 無料	
マスコミ等での紹介例(あれば):			
感想:			
<参加者>			
初めて作ったクリスマスリース、地元の草花でこんなに綺麗にできるとは、嬉しかったです。孫と作業が出来て良い思い出作りができました。			
<スタッフ>			
作業の関係上、電源が必要で2ヶ所にわかれてました。両方に参加して頂きたく午前と午後にしましたが余りにも寒くなって午前中の参加はありませんでした。リースは本当に喜んで頂きました。蕨を集めたり、ドライフラワーを作ったりと会員が苦勞していました。			

活動報告書

番号

17

【団体の概要】

事業名： 久保谷森林セラピーロード活用事業

団体名： 松原まろうど会

【活動の概要】

目的：平成19年度に四国で初めて森林セラピーロードに指定された「久保谷森林セラピーロード」をより効果が高まるよう案内し、山の持つセラピー効果を体験してもらうためのパンフレットを2000部作成し森林セラピーロード体験を1回、テラス基礎部分作成とともに実施した。2回目はまろうど会スタッフと一般募集したボランティアで、テラス本体を大工の久岡建築の指導のもと、わいわいがやがやとワークショップ方式で楽しく作成した。

内容：久保谷森林セラピーロードをより効果が高まるよう案内し、山の持つセラピー効果を体験してもらうための、パンフレットを2000部作成しセラピー体験に使用した。また、ロード起点場所に集合場所や準備体操、リラックス体験等に活用する為の3m四方のテラスをワークショップにより作成した。

成果：パンフレットを作成し、「森林セラピーロード」をより効果が高まるよう案内し、山の持つセラピー効果を体験してもらうために活用した。テラスをワークショップ方式で楽しく作成することにより、リラックス体験など、森林セラピーロードのプログラムを多く実施可能となり魅力も高めることができる。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年11月12日(土)

場 所： 久保谷森林セラピーロード

日程	時間	内容	詳細
	9時～12時	久保谷森林セラピーロードを新しく作成したパンフレットを利用し5組に分かれて、森林セラピー体験を実施した。	松原区と合同で開催した「紅葉まつり」の中で、久保谷森林セラピーロードをより効果が高まるよう案内し、ガイドの案内する場所や話す内容を統一し、山の持つセラピー効果を体験してもらうため、新たに作成したパンフレットを利用し5組にわかれてセラピー体験を実施した。

(備考) 紅葉まつりの一部イベントとして森林セラピー体験を実施。

参加人数： 大人 27名 ・ 子供(~17才) 8名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 5名

募集地区： 高知県内

募集対象： 森林セラピーに興味のある人

募集方法： ポスター及び高知県森と緑の会HP

参加費等： なし。

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者> 森林セラピーロード体験の中で、植物などの詳しい説明も受けられ有意義な体験でした。

<スタッフ> 久しぶりのセラピー案内実施で有意義な1日でした。

【プログラム】

実施年月日： 令和6年1月14日(日)			
場 所： 久保谷森林セラピーロード上流部起点。			
日程：	時間	内容	詳細
	9時～12時	久保谷森林セラピーロード起点地に3m四方のテラスを、わいわいがやがやと作成した。	久保谷森林セラピーロード起点地に3m四方のテラスを、わいわいがやがやと作成した。前回のセラピー体験までに作成した基礎部分の上に大工さんが加工した資材を参加者の協力のもと組み立てていった。
(備考)			
参加人数： 大人 8 名 ・ 子供(～17才) 名 / 外部講師 1 名 ・ スタッフ 6 名			
募集地区： 高知県内		募集対象： 森林セラピーガイドに興味のある人	
募集方法： 町内ポスター		参加費等： なし。	
マスコミ等での紹介例(あれば)：			
感想：			
<p>&lt;参加者&gt; 久しぶりにリフレッシュでき、清々しい気持ちになりました。地区の方の技術の高さが見られ、スムーズにテラスが完成しました。</p> <p>&lt;スタッフ&gt; テラスを無事完成できました。今後は有意義に使用したいです。</p>			

活動報告書

番号

18

【団体の概要】

事業名： 大月の製炭学習と里山への植栽活動

団体名： 大月町備長炭生産組合

【活動の概要】

目的：製炭体験、ウバメガシの植栽、ウォーキングやドングリの収穫体験をすることにより、町内外の方に自然に親んでもらい、山林や地域産業の理解を進めるとともに、地域内外の交流を促進する。

内容：ウバメガシのお話（森林技術センター藤本氏）、海と山のお話（黒潮実感センター神田氏）、ウォーキング、ドングリ拾い、植栽、備長炭づくり現場体験、苗木づくり

成果：今年度は町有林にて実施。町と一体となって将来を見据えた植栽活動を継続して行っていることが、関係する人たちの様々な分野での意識の向上に繋がっている。

【プログラム】

実施年月日：

場 所：

日程	時間	内容	詳細
	10:00～	ウォーキング	山の新鮮な空気を吸いながらのウォーキング
	10:30～	ウバメガシのお話 植栽	特徴や植生等の話 苗木の植栽
	13:00～	備長炭づくり現場体験	木割り等、備長炭づくりの体験・見学
	13:30～	苗木づくり	拾ったドングリをコンテナに植える

(備考)

参加人数： 大人34名 ・ 子供(～17才)18名 / 外部講師1名 ・ スタッフ13名

募集地区： 県内 募集対象： 県内の小中高生・県民

募集方法：町内各戸へのチラシの配布、FB等での告知 参加費等： 大人1,000円、小学生以下500円

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者>海と山のつながりやウバメガシの育て方を教えてくれて、大月の自然の素晴らしさを知ることができました。植栽のとき、高校生が優しく指導してくれて嬉しかったです。(大月小4年生)

<スタッフ>本事業開催1週間前に農水省・内閣官房ディスカバー農村漁村の宝において優秀賞を受賞したとの報告があった。この植樹祭を長年にわたり開催していることも評価の対象となっているとお聞きし、コツコツ続けてきて本当に良かったと思っています。

## 活動報告書

番号

19

## 【団体の概要】

事業名： 林業映画祭2023

団体名： 林業女子会@高知

## 【活動の概要】

目的： 森林をテーマにした映画の鑑賞と森林体験を通して、林業への関心を持ってもらう。

内容： ・森林をテーマにした映画の上映  
・森林体験(森林浴、薪割り、チェーンソー実演、焚火)  
・木製品等の販売成果： ・公開間もない話題の作品の上映をしたことや、企画内容の改善、出店コーナーの充実等により、昨年より多くの参加者でにぎわった。参加者は広く高知県内や愛媛県、岡山県などから集客できた。  
・イベントのために森林整備を行い、昨年よりもコースを延長しハンモックなどの体験を充実させた森林浴体験は時間をかけて楽しむ人が多く見られた。一過性のイベントではなく、毎年回を重ねるごとにフィールドとなる森林の整備が進んでいくのがこの林業映画祭の価値の1つである。  
・林業女子会メンバーが今年チェーンソー特別教育を受講しており、チェーンソーの実演はより安全に充実した内容で、多くの人に見てもらうことができた。  
・映画の内容は鑑賞した人からの反響が大きく、森林や自然と人とのかかわりについて、映画を通して深く考えていただくきっかけを作ることができた。

## 【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月21日(土)

場 所： 大心劇場及び周辺

日程	時間	内容	詳細
	10:00~/13:00~	映画「杜人」上映	映画の上映、ステージにてトークショー
	10:00~17:00	森林体験、物販	森林浴(周辺山林)、薪割り体験、チェーンソー実演(野外ステージ)、焚火体験、物販を随時行った。

(備考)

参加人数： 大人 55 名 ・ 子供(~17才) 1 名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 6 名

募集地区： 主に高知県内

募集対象： 高知県内外の一般市民

募集方法： チラシ配布、SNS発信、Instagram広告

参加費等： 映画鑑賞料大人1,000円、大学生500円

マスコミ等での紹介例(あれば)：高知新聞に告知記事掲載(10/18)

## 【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月22日(土)

場 所： 大心劇場及び周辺

日程	時間	内容	詳細
	10:00~/13:00~	映画「杜人」上映	映画の上映、ステージにてトークショー
	10:00~17:00	森林体験、物販	森林浴(周辺山林)、薪割り体験、チェーンソー実演(野外ステージ)、焚火体験、物販を随時行った。

(備考)

参加人数： 大人 71 名 ・ 子供(~17才) 13 名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 6 名

募集地区： 主に高知県内

募集対象： 高知県内外の一般市民

募集方法： チラシ配布、SNS発信、Instagram広告

参加費等： 映画鑑賞料大人1,000円、大学生500円

マスコミ等での紹介例(あれば)：高知新聞に告知記事掲載(10/18)

感想:

<参加者>

- ・ゆったりとした森の空気漂うイベントで、素敵な方素敵なものとの出会いがたくさんありました。
- ・いつもは、林業の目線で自然を見てるけど、普段の生活している環境からも自然に対して良いアプローチができることに気づくことができ、映画を通して自分の視野が広がった。
- ・会場が最高！木に触れる体験、裏山での森林浴もできて、一か所で1日で森を感じ、映画でさらに森について考えられて、学びとリフレッシュの時間が過ごせました。
- ・林業という言葉が自分の暮らしと結びつかなかったのですが、これから暮らしに役立つ小さな事が少しずつできればと思います。
- ・来年も楽しみにしています！

<スタッフ>

- ・たくさんのお客さんで盛り上がっていて、とても楽しかったです！規模も大きくなり、参加者の数も増えましたが、今までのようなアットホームな雰囲気は変わらず、そんな映画祭が改めて素敵だと思います。

## 活動報告書

番号

20

## 【団体の概要】

事業名： 竹林を活かす竹炭づくり

団体名： 杜の聲

## 【活動の概要】

目的： 放棄竹林の整備と竹資材の有効活用。参加者へ実際に作業に当たっていただき、竹の資材としての有用性を認識していただき、実際の活用方法を学んでいただく。

内容： 竹林整備の手順(見立て、安全確認、伐採、加工：炭焼き)

成果： 準備期間の作業も含め放棄竹林の整備が進んだ。竹の伐採から搬出、加工まで一貫した流れを身に着けていただき、竹や竹炭の有用性に興味をもっていただけたと見受けられた。

## 【プログラム】

実施年月日： 令和5年12月23日(土)

場 所： いとなみ舎(土佐清水市津呂26-19)、竹林

日程	時間	内容	詳細
	10:00~10:30	集合、挨拶、説明	会長の挨拶、WSの流れを説明
	10:30~11:30	竹林整備	竹伐採、枝打ち、玉切り、搬出、竹割
	12:00~13:00	昼食	
	13:00~15:00	講義、レクレーション、終了	炭のお話、ライブ、アンケート

(備考)

参加人数： 大人 26名 ・ 子供(～17才) 2名 / 外部講師 1名 ・ スタッフ 8名

募集地区： 募集対象： 特になし

募集方法： 口コミ、チラシ、SNS等 参加費等： 無料

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

&lt;参加者&gt;

竹林整備の大切さを知った。炭を作りたいと思った。など

&lt;スタッフ&gt;

第一回ということもあり、課題はいろいろ残りましたが、本来の目的である、人と人、人と自然のつながりの大切さを再認識できる場になったのではないかと思います。今後も2回3回と続けていきたいと思っています。

活動報告書

番号

21

【団体の概要】

事業名: チノモノ・ヨソモノ実践交流会 ～こうちふるさとの山体験ツアー～  
 団体名: 西土佐連合青年団

【活動の概要】

目的: 高知県青年団協議会の事業がきっかけとなり、西土佐連合青年団・地域おこし協力隊が中心となってプロジェクト「西土佐ふるさとの森応援隊」が立ち上がった。地域の方からの理解・協力も頂き西土佐地域の山の管理を行う流れが一定出来たので、次の課題は、この流れを継続的に進めていくための仕組みづくりになる。そのため、今年度は本事業を活用し、「若者が山に関心を持ち・関わるきっかけづくり」と「それを行う地元の組織づくり」をテーマに、具体的な動きを作っていく。

内容: 「草刈り・薪割り」など、中山間地域で暮らす中でほぼ誰もが身に着けている「あたりまえのスキル」を、「地域課題を解決する手段として有効であること」「ナリワイとしての魅力と可能性」を実感するプログラムを行う。  
 薪割り・草刈り体験、薪を活用した軽トラサウナ・サウナ料理体験といったプログラムで、どの様に「地域課題」「ナリワイ」に繋がっているかを研修するとともに、参加者の普段の活動についても発表し合うことで、普段山に接する機会のない参加者たちの活動と山を結びつけるワークショップを作ることで、それぞれの立場から継続的につながっていける関係づくりをしていく。

成果: ・薪割り・草刈り⇒実践報告⇒薪を利用したサウナ・料理という流れを確立したことで、普段山と接する機会のない参加者に対して、自分たちの普段の生活とふるさとの山とを関連して考えるためのきっかけづくりとしては、一つのモデルケースがほぼ完成することができた。「山を活用した若者の仕事・生活」のイメージもほぼ確立できたと考える。  
 ・ただ、ここ数年続けてきたが、実際に山を活用して仕事にできた例はまだなく、むしろ後退しているのではないかとの意見もでた。事業の在り方や継続の方法をこれから検討していきたい。

【プログラム】

実施年月日: 令和5年10月7日(土)			
場 所: 西土佐青年の家オレンジハウス、道の駅よつてにしとさ			
日程:	時間	内容	詳細
	11:00	オープニング・活動報告	互いの自己紹介と青年団の取り組み紹介
	11:30	草刈・薪割り体験	講師の教えてもらいながら体験
	12:30	昼食	
	13:30	移動	
	14:00	座学	体験を思い出しながら講義
	15:00	ワークショップ	自分たちの活動も踏まえてディスカッション
	15:30	よさこい披露	参加のよさこいチームがよさこい披露
	16:00	軽トラサウナ体験	河原に移動して軽トラサウナ体験
	18:00	交流会	BBQ、薪ストーブを使ったポップコーンなど
(備考)			
参加人数: 大人 12名 ・ 子供(～17才) 名 / 外部講師 4名 ・ スタッフ 5名			
募集地区: 高知県		募集対象: 高知県内の青年・大学生	
募集方法: チラシ・SNS・口コミ		参加費等: 1,000円	
マスコミ等での紹介例(あれば):			
感想:			
<参加者>薪割り体験や軽トラサウナなど初めての体験ができて良かった。 山を通じて若者と地域の人が交流できるのはよい。これをきっかけに移住が増えてほしい			
<スタッフ>県青年団の事業を引き継いだ形だが、すでに型ができておりスムーズにできた ただ、事業自体は昨年からのマンネリ化が指摘されており、実際にやってみると悪い意味で慣れのようなものが出てくる。次回があるなら独自性をだしていけないと感じた			

活動報告書

番号

22

【団体の概要】

事業名： 土佐塩の道整備体験 ～森林を守って未来への「道」を作ろう～

団体名： 土佐塩の道保存会

【活動の概要】

<p>目的：①「塩の道」を通して森林環境に意識を向ける。                  ② 古道を守ることで山間部の環境と集落を維持し、歴史と文化を次世代に繋ぐ。                  ③ 整備体制の構築。塩の道の関係、交流人口（応援団）を増やす。                  ④ 地域間の連携（香南市、香美市、沿道集落）、横の繋がり                  ※「土佐塩の道」は、香美市～香南市の森林の中を通るかつての産業道である。時代とともに消えた道を約20年前に地元の有志（元保存会）がウォーキング道として再生し、現在はイベント等で地域振興のフィールドとして活用されている。年々認知度も上がり、イベントの参加者も増加しているが、古道を維持している保存会は高齢化、沿線集落は衰退の一途をたどっている。「塩の道」を守ることは、沿線地域の環境、暮らし、文化を未来に繋げる伏線として、体制構築のための勉強会と整備体験を実施する。</p>
<p>内容：①塩の道の歴史とコース上の森林環境について学ぶ。                  ②自然豊かなコース維持のための整備を体験する。                  ③昼食でジビエ料理を食べることで、地域の食害の現状、課題等も考える。                  ④①～③について、塩の道と地域の持続について意見交換をする。</p>
<p>成果：①コース整備体験による環境への配慮、再認識と今後の取組み（整備体制の構築）                  ②応援団、後継者意識の芽生え                  ③香南、香美、沿道集落間の連携                  ④将来的な地域循環共生圏確立への布石</p>

【プログラム】

実施年月日： 令和6年1月20日（土）			
場 所： 奥物部ふれあいプラザ（香美市物部町）～物部町の塩の道			
日程	時間	内容	詳細
	8:30～	香北町美良布集合・受付、移動	
	9:30～10:30	塩の道・森林環境等の勉強会	物部森林組合から塩の道沿道の森林環境と森林組合の取組みについて説明。塩の道の歴史と保存会の取組みについて説明
	10:45～	中谷川登り口～臼杵店屋跡～七浦往還あたりまで整備作業	実際に現地に出て、塩の道を歩いてコースに横木を入れて階段を作る作業を体験
	12:00～12:50～	七浦往還～庄谷相集会所まで塩の道ガイドウォーキング	森林組合の説明の現場などを確認しながら、ガイドウォーキング
	13:00～	昼食 鹿肉ジビエBBQ	地域の害獣問題の視点から、鹿肉の焼肉と地元の野菜の昼食
	14:00～15:00	自衛隊の地域貢献の話 意見交換会 アンケート	長年、塩の道整備支援をしてくれている自衛隊員の地域貢献の話。意見交換会、アンケート記入
	15:20～15:30	バスで美良布到着後、解散	
（備考）			
参加人数：大人 21 名 ・ 子供（～17才） 名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 23 名			
募集地区：高知県下全域		募集対象： 塩の道ウォーキング参加者および塩の道や環境に興味のある人	
募集方法：SNS 香美市広報 塩の道ウォーキング参加者へDM		参加費等： 1000円（昼食代）	

マスコミ等での紹介例(あれば):高知新聞(紙面・SNS)

感想:

<参加者>塩の道のお話し、実際に整備している方のお話を聴けてよかった。お昼ごはんがすごく美味しかった。保存会や地域のご苦勞を再認識した。道を整備する楽しさを感じた。整備した区間、携わった区間が自分の道のように親近感を感じられる。私たちが保全活動に参加し残していく必要を感じた。など

<スタッフ> 参加者とコミュニケーションがとれた。歴史、伝統の継承に携われた。保存会について:高齢者の割合が多いので、外部スタッフの力も借りながら、作業、企画運営など役割分担をして運営体制を構築する必要がある。など

# 活動報告書

番号

23

## 【団体の概要】

事業名： 幡多山もりフェス2023

団体名： 幡多山もり実行委員会

## 【活動の概要】

目的： 会場で実際に木材に触れ、木の良さを直に体験してもらい山仕事に興味を持ってもらう。山の仕事や森林環境税及び森林環境贈与税を使った補助制度などを幡多の森林組合がPRしていくことにより林業を身近に感じてもらい、木材産業の活性化のきっかけを作っていく。

内容： 林業機械の乗車体験、山の〇×クイズ。山仕事紹介冊子配布、ヒノキの子供椅子製作などのワークショップ、かんなくずダイブ滑り台。またのこぎりを使っての丸太切り体験。

成果： 来場者には、普段見る機会のない林業機械を間近で見たり搭乗の体験をしてもらうことができた。また木のおもちゃで遊べるブースではたくさんの親子が楽し気に遊んでいる姿が見られた。ワークショップでは用意していた材料が足りずお断りするケースもあり次回への課題となった。

## 【プログラム】

実施年月日： 令和5年11月26日(日)

場 所： 四万十市四万十川左岸河川敷

日程	時間	内容	詳細
	10:00	開会式	来賓祝辞
	10:30	各ワークショップ開始	ヒノキの子供椅子製作、かんなくずダイブ滑り台
	15:00	閉会式	閉会の挨拶
	15:05	お菓子投げ	

(備考)

参加人数：大人 750名 ・ 子供(~17才) 750名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 25名

募集地区： 募集対象：

募集方法：ポスターの掲示・チラシの配布 参加費等： 入場無料

マスコミ等での紹介例(あれば)：四万十市、宿毛市内保育所・小学校にチラシ配布、ココハレ(高知新聞社)

感想：

<参加者> 久しぶりの開催で楽しみにしていた。前回よりも子供の遊ぶスペースが増えていて親子で楽しめた。駐車場がもっと広ければ良かった。木に香りがあることを知って子供が驚いていた。ヒノキの香りに癒された。木と触れ合える素敵な時間となった。次回もぜひ開催お願いします。など

<スタッフ> イベントの最中や終了後にたくさんの方から楽しかったという声を聞いた。来場者に対してワークショップが少し寂しかったので、来年からはもっと充実させていきたい。

活動報告書

番号

24

【団体の概要】

事業名： 高知の木でカホンを作ってライブで演奏しよう

団体名： サンドイッチパーラー

【活動の概要】

目的： 高知の木でも製品と遜色ない楽器が作れることを体験してもらい、参加者に、身近にある環境を守り活用していく大切さやおもしろさに気付いていただくこと。

内容： 四万十ヒノキの集成材を使って箱型の太鼓「カホン」をつくり、ミニレッスンを経て実際のお客さんの前でのライブ演奏にも参加してもらう。

成果： 参加者だけでなく、観客にも音楽の楽しさとともに身近な森林環境や木材の活用方法に気付き、考えるきっかけとなった。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月28日(土)

場 所： 高知市中央公園(イベント:もくもくエコランド2024内)

日程:	時間	内容	詳細
	10:00-16:00	カホン作りワークショップ	時間内随時受付
	14:30-15:00	ステージでカホンの紹介	
	15:15-15:45	ステージでセッション	サンドイッチパーラーのライブで共演

(備考)

参加人数： 大人8名 ・ 子供(~17才) 15名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 2名

募集地区： 県内全域

募集対象： 一般県民

募集方法： イベントチラシ、ウェブ、個人SNS

参加費等： 2,000円/台

マスコミ等での紹介例(あれば)：

感想：

<参加者>意外と簡単なつくりで良い音が出ておどろいた。/手が疲れた。

<スタッフ>イベント開催中(10時~16時)随時受付としたが、午前に希望者が殺到して多忙を極めた。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年10月29日(日)

場 所： 高知市中央公園(イベント:もくもくエコランド2024内)

日程:	時間	内容	詳細
	10:00-16:00	カホン作りワークショップ	時間内随時受付
	11:15-11:45	ステージでカホンの紹介	
	11:45-12:15	ステージでセッション	サンドイッチパーラーのライブで共演

(備考)

参加人数： 大人7名 ・ 子供(~17才) 14名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 2名

募集地区： 県内全域

募集対象： 一般県民

募集方法： イベントチラシ、ウェブ、個人SNS

参加費等： 2,000円/台

マスコミ等での紹介例(あれば):
感想: <参加者>ライブで共演出来て楽しかった。 <スタッフ>前日と反対に午後に希望者が殺到して多忙を極めた。 原因は不明だが、分散させる工夫をしたい。

【プログラム】

実施年月日: 令和5年11月23日(木・祝)			
場 所: いの町天王カフェClef(イベント:耳六クレフの秋祭り内)			
日程:	時間	内容	詳細
	12:00-15:00	カホン作りワークショップ	時間内随時受付
	15:00-17:00	ライブステージに参加	希望者のみセッション的に自由参加
(備考)			
参加人数: 大人5名 ・ 子供(~17才) 10名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 2名			
募集地区: 県内全域		募集対象: 一般県民	
募集方法: イベントチラシ、ウェブ、個人SNS		参加費等: 2,000円/台	

マスコミ等での紹介例(あれば):
感想: <参加者>ライブに参加したものの緊張してあまり叩けなかった。 <スタッフ>会場が普通のカフェのため作業スペースが狭かったが、屋外スペースも使わせていただけて助かった。

【プログラム】

実施年月日: 令和5年11月26日(日)			
場 所: 須崎のサカナ本舗(イベント:オサカナマルシェ内)			
日程:	時間	内容	詳細
	11:00-13:00	カホン作りワークショップ	時間内随時受付
	13:00-13:30	ライブステージに参加	サンドイッチパーラーのライブで共演
(備考)			
参加人数: 大人9名 ・ 子供(~17才) 9名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 2名			
募集地区: 県内全域		募集対象: 一般県民	
募集方法: イベントチラシ、ウェブ、個人SNS		参加費等: 2,000円/台	

マスコミ等での紹介例(あれば):
感想: <参加者>須崎でこのような取り組みがあっうれしい。/持ち帰ってカスタムしたい。 <スタッフ>出来たばかりの施設でスペースも広く、参加者対応もスムーズにできた。

活動報告書

番号

25

【団体の概要】

事業名： 森林の夏鳥のブッポウソウの里づくり視察交流ツアー

団体名： 公益社団法人生態系トラスト協会

【活動の概要】

目的： ブッポウソウや小鳥類の巣箱づくりを行う。また、ブッポウソウやヤイロチョウが飛来する奥四万十の森を訪れ、「ブッポウソウの里づくり」をすすめる。

内容： 巣箱づくりを行い、希望される方の敷地に巣箱を設置する。また、バスで巣箱設置されているところや奥四万十（四万十町下津井）を訪ねて、ブッポウソウの里を視察する。

成果： 実際に巣箱づくりを行い、自宅周辺に設置していただいた。また、バスツアーで奥四万十のブッポウソウの里を見学したり、新しい設置場所を視察し、「ブッポウソウの里づくり」への理解が広がった。

【プログラム】

実施年月日： 令和5年11月30日（木）

場 所： 四万十町内各所、ヤイロチョウネイチャーセンター

日程	時間	内容	詳細
	10:00～15:30	巣箱づくり	ブッポウソウや小鳥類の巣箱づくり、四万十町中津川に2個設置

※備考 活動日を追加して実施

参加人数： 大人6名 ・ 子供（～17才）1名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 3名

募集地区：四万十町内 募集対象：親子

募集方法：チラシ、町内各集落の回覧板 参加費等：無

マスコミ等での紹介例（あれば）：

【プログラム】

実施年月日： 令和5年12月2日（土）

場 所： 四万十町内各所、ヤイロチョウネイチャーセンター

日程	時間	内容	詳細
	8:30～13:00	ブッポウソウの巣箱設置	四万十町（奈路、グライガルデン、遠山、宮内）に5個設置

参加人数： 大人15名 ・ 子供（～17才）名 / 外部講師 1名 ・ スタッフ 2名

募集地区：四万十町内 募集対象：親子

募集方法：チラシ、町内各集落の回覧板 参加費等：無

マスコミ等での紹介例（あれば）：

【プログラム】

実施年月日： 令和5年12月9日（土）

場 所： 四万十町内各所、ヤイロチョウネイチャーセンター、四万十町下津井ブッポウソウの里

日程	時間	内容	詳細
----	----	----	----

8:30～16:30	ブッポウソウの里めぐり	四万十町東又・中津川・下津井・下道、梶原松原など、巣箱をめぐりながら視察交流ツアー
参加人数: 大人14名 ・ 子供(~17才) 6名 / 外部講師 名 ・ スタッフ 2名		
募集地区: 四万十町内		募集対象: 親子
募集方法: チラシ、町内各集落の回覧板		参加費等: 無
マスコミ等での紹介例(あれば):		

感想:

<参加者> 知らないことがいろいろ知れて良かった。野鳥保護に取り組んでいらっしゃる方たちの苦勞を知った。応援したい気持ちになった。山・自然・川の事なども良く解り、生物の生態についても少しずつ興味がわいてきた。など

<スタッフ> 12月2日の巣箱設置のために事前に巣箱づくりを行う。自宅に設置を希望の方も含めて巣箱をつくることができた。足場用の丸太を譲り受け、それに括りつけて植木屋や家屋に立てかける方法が簡便にできるので、時間短縮で作業をすすめることができた。12月9日は20人が参加いただき、町内の巣箱めぐりを行った。ブッポウソウの生態などを学習しながら交流もでき、里づくりの夢を広げることができた。